

牛乳月間をPR
「病気になる体をつくる健康法」
レシピ本「20名様限定」プレゼント応募要領

6月19日（火）広島県酪農業協同組合が事務局を担う広島県牛乳普及協会（会長 岩竹重城）は、「6月の牛乳月間」に併せて広島県庁の湯崎英彦知事を表敬訪問しました。

この訪問では、先に厚生労働省が発表した「平成27年の都道府県別の平均寿命・健康寿命」の調査結果からは、広島県女性の健康寿命は73.62歳で全国ランク46位と最下位、同平均寿命は87.33歳の全国10位にランクされ、ショッキングな状況におかれています。

ちなみに、男性の健康寿命は71.97歳の27位、平均寿命は81.08歳の10位にランクされました。



広島県は、平成30年3月に平成30年度から平成35年度までの6年間を期間とする「第3次食育推進計画」を策定し、1日の食塩摂取量の減少を日頃の食生活に採り入れ、県民の健康寿命の延伸などの結びつけたいとの方向性が示されています。

19日の湯崎英彦知事への表敬訪問に際して、広島県牛乳普及協会の岩竹重城会長は、「ダシは牛乳 美味しく減塩 乳和食」と語り、広島県の健康寿命の延伸に貢献して行きたいとのメッセージを発信し、著者 小山浩子さん、監修 池谷敏郎さん、発行者 小澤源太郎さん、責任編集 株式会社 プライム涌光、株式会社「青春出版社」出版の“病気になる体をつくる「ミルク酢」健康法”の本をプレゼントしました。

当日の知事訪問では、テレビや新聞など多くの報道各社の取材を受けましたが、この取材にあたって、広島県牛乳普及協会として“病気になる体をつくる「ミルク酢」健康法”の本を県民の皆さんにも先着20名様を対象にプレゼントすることを紹介しました。

“病気になる体をつくる「ミルク酢」健康法”のレシピ本プレゼントをご希望の方は、「ミルク酢健康レシピ本応募」と記載のうえ、①氏名、②住所、③郵便番号、④電話番号、⑤牛乳や乳製品、牛乳料理に関するコメントを添えて、[広酪ホームページの「お問い合わせ」](#)からご応募下さい。当選は発送をもってお知らせいたします。

■広島県牛乳普及協会（事務局：広島県酪農業協同組合・生産振興課）
広島県三次市東酒屋町306番地の65 電話 0824-64-2211